

一般社団法人東靴協会 定時総会開催

令和6年6月13日(木)午後1時30分より協会西村記念ホールに於いて令和6年度の定時総会が開催された。

司会の矢代健二副会長より、本人参加19名、委任状31名の合計50名の参加となり、定数の過半数を満たして、総会の成立する旨を報告した。

続いて「本日の議案に対して慎重審議をよろしくお願いいたします。これより総会を開催いたします」と開会を宣言し、栗原会長の挨拶に続いて総会はスタートした。

議事に先立ち従業員の永年勤続表彰を行った。例年、勤続5年と10年超の表彰を行っています。今回は日本靴小売商連盟所属の前橋・ゴトウ靴店の方1名を表彰した。

引き続き議事に移り、定款により議長には栗原茂会長が就き、議事録署名人に小野智広氏小澤武彦氏の2名を指名し承認され、議事に入った。

第一号議案

令和5年度事業報告書

承認の件

松戸専務理事により資料に

基づき事業報告について、詳細な説明を行った。



第二号議案

令和5年度収支決算書

承認の件

引き続き松戸専務より資料に基づき、貸借対照表、正味財産増減計算書(公益目的事業会計)、収益事業会計(法人会計)、正味財産増減計算書総括表と各会計科目ごとに、詳細な説明を行った。

続いて監査報告を常任監事の田中省一氏より、「令和6年5月20日に事務局立ち合い

一般社団法人
東靴協会
千代田区鍛冶町1-6-17
〒101-0044 ☎(3252) 5656
(7月号)



の上で、監査を行った。会計は正確かつ適正に処理されている」と報告をした。

第三号議案

令和6年度事業計画案

承認の件

専務理事より資料を読み上げながら説明を行ったが、一部内容が令和5年度の事業報告と混在がみられ、後日修正したものを提示することで承認された。

第四号議案

令和6年度収支予算案

承認の件

専務理事より令和6年度の予算計画を資料に基づき、各会計科目ごとに詳細な説明を行い、承認された。

第五号議案

特別会費(大型店)廃止の件

議長は本件を上程、松戸専務局長より経緯の説明があり、一同に諮ったところ、満場一致で可決承認され、すべての議案は原案通り、承認され終了した。

協会の総会に引き続き、共助会の総会へ移った。事務局より令和5年度の収支決算報告など各議案の説明を行い、原案通り承認され共助会の総会も終了した。

群馬に靴の開発。

体験拠点

靴の高機能インソールなどを製造するB.M.Z(群馬県みなかみ町)は、廃校跡を再生して同町内に新たな拠点を設ける。7〜8月ごろから稼働し、インソールから派生して成長を見込む靴の開発・試作体制を強化する。今後5年間で5億円程度を投じて足の健康を発信する体験型施設に整備し、一般の集客も目指す。

2022年3月末に廃校になった「旧新治中学校」の賃貸借契約を町と24年4月に結んだ。敷地面積は約3万平方メートル。3階建ての校舎と校庭、体育館や武道場などを備える。5年後をめどに敷地と建物を取得することも検討している。

新拠点は「フットパークみなかみ(仮称)」とし、靴の新製品開発や試作の中心拠点と位置づける。本社を含めて4カ所目の国内拠点となる。古くなった製造設備の更新なども進めて靴の開発スピードを速める。

校庭は一部を人工芝に張り替え、テニスコートも改修。体育館や武道場も使い、開発した靴を試し履きする場として活用する。人の動きをデー

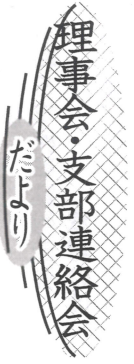
タに置き換えるモーションキャプチャー装置や足の力が加わる方向などがわかる「床反力計」も導入。靴の機能をデータで検証し開発に生かす。

同社はアスリート向けインソール事業化のため04年に設立。19年にはサッカーシューズで靴事業に参入した。現在はゴルフシューズの他、安全靴やサンダルなども取り扱う。ウォーキングやトレッキング、看護師用などの靴も開発中だ。

創業者の高橋社長は「従業員も増え事業も拡大している。より広い靴の開発拠点が必要になっている」と語る。インソールの販売も伸びており、既存の拠点では手狭になっていった。新拠点は一般も利用できる体験型施設とする。

例えば学校の運動部やスポーツ団体向けに、足の構造や正しい靴の選び方などを学ぶ「足の学習室」を開講したり、3Dスキャナーで足形を測定して足の状態を知るコーナーを設けたりする。

高橋社長は「足の健康をテーマにした施設は珍しく、地域活性化にもつなげたい」とまた、町財政課の担当者は「周辺には温泉もあり、観光客も立ち寄れる施設が増える」と期待を示した。



令和六年六月二十六日(水)
午後二時 西村記念ホール

出席者9名

司会の木内副会長より理事会の開始を告げ、栗原会長が「以前から申しておりますが、このところアジア系のインパウンドのお客様が目立ちます。その方たちはサンダルをお求めになり、これからサンダルを上手に販売していくことが必要でしょう。先日、スポーツ界のSSK会で大阪に行っていました。初日は倉庫業の視察を行うとのこと、なぜ倉庫業としましたか、今の倉庫業は、いろいろ行っていました。その会社では、倉庫管理はもちろんですが、ネット販売の受注から梱包、出荷まで行っていました。フロアの中をお得意様ごとに分け、それぞれ業務を請け負っていました。伝票類も一括して処理し、朝受注を受けると夕方には発送できるようです。各業界では努力し、ますます新しいシステム等取り入れて進歩していると実感いたしました。翌日はららぽーと門真の視察。ここはパナソ

ニックの後にできてきました。再開発を行い新しくなり、1・3階は従来のららぽーとですが、2階にはアウトレットが入っていました。今までは建物を別々に作っていましたが、新しい取り組みです。しかも靴店はららぽーとにはムーンスターの子供靴売り場のみで、他の靴売り場は2階のアウトレットにあり、ナイキ・アディダス・ニューバランスは角の良い場所に、ABCマートはどこにもなかったのです。1階の半分は食品売り場。3階は広いフードコートとヤマダ電機など大型店が入っていました。立地も幹線道路がクロスする道沿いであり、今までにない良くできています。ショッピングセンターだと感じました。

また、よく言われているように、AIが進歩してロボットに代わり、ホテルのチェックインや電車の無人運転などが進んで事務職など働く場が減少してきます。

その中、我々靴業界も波に押し寄せられそうですが、残る職種に接客業とあります。靴は個々のお客様の特徴が違い接客で満足していただく販売を行っていかば、残れる職種だと思っています。今まで皆様が積み上げてきた実績を武器に丁寧な接客をしていきたいと思います」と挨拶を行いました。

一、定時総会第3号議案
令和6年度事業計画について
松戸専務理事より、前回の総会で誤りを指摘され、申し訳ありません。とお詫びし、新たに正しい事業計画案を示し、検討の結果満場一致で承認された。

二、防災飲料水について
例年行っている防災用飲料水の配布について、従業員に配布したいため小瓶で、のご意見をいただき検討しましたが従来のままで良いとのこととで、承認された。

三、靴まつりについて
9月に行う靴まつりに関するポスター、パンフレットのデザインが提示され検討の結果、ポスター一点の案を選び承認した。パンフレットはクイズ形式のものを考えており、この方向で進めることと承認された。

四、夏期レクリエーションに代わる懇親会について
日帰りバス旅行に代わり、食事会をすることで決まり、会場および日程、内容については執行部に任せることと承認された。

五、シューフィッター
養成講座について
次回のシューフィッター養成講座は7月10日〜12日迄、東京両国の国際ファッションセンターで行います。希望者

東京都中小企業景況調査(5月)
業況：ほぼ横ばいで推移
見通し：先行き懸念

卸売業			業況			
対象数	回答数	回答率	5月		今後3か月間見通し(当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
875	356	40.7%	-100	0	100	0
衣料・身の回り品	1. 男子服					
	2. 婦人・子供服					
	3. 靴・履物					
	4. かばん・袋物					
	5. 装身具・身の回り品					

小売業			業況			
対象数	回答数	回答率	5月		今後3か月間見通し(当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
875	318	36.3%	-100	0	100	0
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具					
	2. 男子服					
	3. 婦人服					
	4. 子供服					
	5. 靴・履物					
	6. かばん・袋物					
	7. 雑貨・身の回り品					
	8. 時計・眼鏡					
	9. ジュエリー製品					

2024年度から特別会費及び本部会費を廃止し、会費は一律で月会費800円＋共助会費50円となりました。

会費変更

社名	4月	5月	6月	
チヨダ	既存店売上	6.2	7.6	16.4
	客数	-1.9	-0.5	6.7
	客単価	8.2	8.1	9.1
ABCマート	既存店売上	6.5	6.2	20.8
	客数	-0.5	-0.7	13.8
	客単価	7.1	6.9	6.1
Gフット	既存店売上	-0.4	-0.5	21.1
	客数	-13.3	-12.1	5.1
	客単価	11.9	13.3	15.2
店舗数	646	644	644	

(昨年同月対比%)

は事務局まで、と説明した。

六、その他
現在東靴協会で使用している合同ビル5階の事務局フロアを縮小し、残りのスペースを賃貸する計画を進めている。小間割りの方法などいくつかの改装の案も出てきているので、今後有効利用を念頭に検討して進めていきたい、と説明した。

また、貴重な書物や資料等は保管、移動を十分に注意して進める、と説明し承認された。続いて今後の予定を説明し理事会は終了した。

靴専門店・大手三社の直近3か月売上推移

昨年より土・日曜日が1日ずつ多く、梅雨入りも遅れたことでレインシューズを除き好調に推移した。(チヨダ)

梅雨入りが遅く天候も安定していたことで、都心部路面店やSCを中心に集客が多く好調だった。(ABCマート)

全国的に遅い梅雨入りとなり気温も高くスポーツサンダルやメッシュ素材・通気機能付きPB商品(スニーカー)が好調な実績だった。(ジーフット)